

## 2018 年利尻山山岳年報（簡易版）

佐藤雅彦（利尻町立博物館）

岡田伸也（株式会社トレイルワークス）

室田雄飛（環境省稚内自然保護官事務所利尻事務室）

利尻山では、利尻山登山道等維持管理連絡協議会（以下、協議会）を中心として、様々な行政機関や民間団体、ボランティアなどが協働しながら、山岳環境の課題への対処を実施している。以下、筆者らが知りうる範囲内で、2018 年における利尻山の記録を書き留めておく。なお、本報をまとめるにあたり、協議会事務局、利尻富士町役場、利尻町役場、稚内警察署鴛泊駐在所、などから、事業概要、統計および調査データなどの情報提供をいただいた。この場を借りてお礼申し上げる。

### 1. 登山者数

2018 年はカウンター機器不具合などから、鴛泊ルートで 7/7～8/24 の 48 日間、杓形ルートでは全期間のデータが欠測となったため、2018 年の登山者数は集計が不可能となった。そのため、表 1・2 についてはデータ欠測が含まれている数値については（ ）で示し、あくまでも参考値として掲載した。不具合の原因は、杓形ではメモリカードの受口の破損、鴛泊ではメモリカード自体の不具合

表1. 年別登山者数の変化（集計日：2019. 2/1）

| 年                                    |      | 和暦 | H26  | H27  | H28  | H29  | H30                  |
|--------------------------------------|------|----|------|------|------|------|----------------------|
|                                      |      | 西暦 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018                 |
| 公表値 <sup>a)</sup>                    |      |    | 7800 | 8434 | 8081 | 8790 | -                    |
| カウンター<br>(6-10月)                     | 入山者数 | 鴛泊 | 6887 | 7882 | 7458 | 8335 | (3339) <sup>d)</sup> |
|                                      |      | 杓形 | 830  | 534  | 451  | 404  | 欠測                   |
|                                      |      | 合計 | 7717 | 8416 | 7909 | 8739 | -                    |
|                                      | 下山者数 | 鴛泊 | 7103 | 8140 | 7545 | 8378 | (3386) <sup>d)</sup> |
|                                      |      | 杓形 | 706  | 409  | 436  | 403  | 欠測                   |
|                                      |      | 合計 | 7809 | 8549 | 7981 | 8781 | -                    |
|                                      | 登山者数 | 鴛泊 | 6995 | 8011 | 7502 | 8357 | (3363) <sup>d)</sup> |
|                                      |      | 杓形 | 768  | 472  | 444  | 404  | 欠測                   |
|                                      |      | 合計 | 7763 | 8483 | 7946 | 8760 | -                    |
| 登山計画書<br>(1-5, 11-12月) <sup>b)</sup> |      | 鴛泊 | 51   | 15   | -    | -    | -                    |
|                                      |      | 杓形 | 2    | 2    | -    | -    | -                    |
|                                      |      | ほか | 30   | 1    | -    | -    | -                    |
|                                      |      | 合計 | 83   | 18   | 172  | 51   | 67                   |
| 全期間<br>集計                            | 登山者数 | 鴛泊 | 7046 | 8026 | -    | -    | -                    |
|                                      |      | 杓形 | 770  | 474  | -    | -    | -                    |
|                                      |      | ほか | 30   | 1    | -    | -    | -                    |
|                                      |      | 合計 | 7846 | 8501 | 8118 | 8811 | -                    |
| 登山計画書(6-10月)で<br>把握できた人数             |      |    | 3740 | 5143 | 4134 | 4913 | 4608                 |
| 計画書による把握率 <sup>c)</sup> (%)          |      |    | 48   | 61   | 52   | 56   | -                    |

登山者数は従来の算出方法による。「入山者数」「下山者数」の定義のほか、推定方法などは佐藤(2010)を参照のこと。また、登山道補修(株)トレイルワークスでの人数はあらかじめ除いて処理している。

a) 集計期間は1-12月の年区切り、集計方法は「入山者数」(カウンター入山方向計測値(6-10月分)+回収済み登山計画書によって把握できた人数(1-5月、11-12月分))による。

b) 2016年以降、鴛泊・杓形の内訳が不明なため、合計数のみを示した。

c) 「登山計画書(6-10月)で把握できた人数」÷「カウンター(6-10月)入山者数」

d) 機器不具合により7/7～8/24まで欠測

表2. 2018年における6月から10月までの入山者数(集計日:2019.2/1)

|       | 6月   | 7月     | 8月     | 9月   | 10月 |
|-------|------|--------|--------|------|-----|
| 鴛泊ルート | 1473 | (356)* | (284)* | 1112 | 114 |
| 杓形ルート | 欠測   | 欠測     | 欠測     | 欠測   | 欠測  |
| 合計    | -    | -      | -      | -    | -   |

\* 機器不具合により7/7～8/24まで欠測

表3. 利尻島における携帯トイレ販売箇所別販売数(集計日:2019.2/1)

| 年     |         | 2014 | 2105             | 2016 | 2017 | 2018 |
|-------|---------|------|------------------|------|------|------|
| 利尻富士町 | 宿泊施設    | 2166 | 2537             | 1931 | 1964 | 1820 |
|       | 商店・コンビニ | 290  | 490              | 500  | 660  | 592  |
|       | 観光案内所   | 179  | 141              | 208  | 134  | 111  |
|       | キャンプ場   | 311  | 319              | 294  | 265  | 182  |
|       | 温泉      | 28   | 30 <sup>1)</sup> | 42   | -    | -    |
|       | 小計      | 2974 | 3517             | 2975 | 3023 | 2705 |
| 利尻町   | 宿泊施設    | 181  | 221              | 201  | 203  | 131  |
|       | 商店・コンビニ | 63   | 100              | 92   | 67   | 50   |
|       | 観光案内所   | 0    | 3                | 3    | 0    | 0    |
|       | キャンプ場   | 0    | 0                | 0    | 0    | 15   |
|       | その他     | 21   | 0                | 0    | 5    | 1    |
|       | 小計      | 265  | 324              | 296  | 275  | 197  |
| 計     |         | 3239 | 3841             | 3271 | 3298 | 2902 |

<sup>1)</sup> 台帳が残っておらず聞き取りによる概数で集計した

表4. 携帯トイレの年別回収率(集計日:2019.2/1)

| 年      |        | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 |
|--------|--------|------|------|------|------|------|
| 販売数    |        | 3239 | 3841 | 3271 | 3298 | 2902 |
| 回収数    | 両ルート合計 | 1956 | 2690 | 2493 | 2877 | -    |
|        | 鴛泊ルート  | 1940 | 2671 | 2441 | 2833 | 未調査  |
|        | 杓形ルート  | 16   | 19   | 52   | 44   | 56   |
| 回収率(%) |        | 60.4 | 70.0 | 76.2 | 87.2 | -    |

(9/2) 当日は、清掃登山のほか所持率調査も実施された。10:10-16:45の間、下山者114名のうち110名から聞き取りが行われ、97名(88.2%)が携帯トイレを所持していることが明らかとなった。10:05-16:40までのカウンターによる下山者数は106名で、カウンターは対面調査の93.0%の下山者数を記録しており、同日の全下山者数は129名を示していた。カウンターの精度や所持率については、前年に比べて大きな変化はなかった。回収率調査は、販売数や回収数の把握に多大な労力がかかるほか、島外から持ち込まれる携帯トイレもあるため、その精度については近年疑問視されており(佐藤ほか、2018)、今後は携帯トイレの利用率など、より直接的な調査への変更も検討していく時期にさしかかっているものと思われた。

販売箇所では、2017年度から鴛泊地区温泉施設での販売が終了していた。元々の販売

であり、本体および付属品などの劣化が進みつつある。登山計画書から把握できた人数を見る限り、ここ数年と比較して2018年の登山者数については大幅な増減はないように感じられた。

なお、台湾や韓国からの登山客も目立つようになり、9月上旬には台湾から20人以上の登山ツアーが複数回開催されていた。

## 2. 携帯トイレ

過去5年間の携帯トイレの販売数の変化を表3、回収率の変化を表4に示したが、2018年は鴛泊ルートでの回収数調査が実施されなかったため、回収率は不明となった。その一方、2018年のトイレデー

表 5. 2018 年遭難救助出動実績

| 月日   | 救助出動   | 通報時の<br>状態                   | 救助<br>地点         | 年<br>齢 | 性<br>別 | 住所  | パー<br>ティ<br>ー人<br>数 | 組織/未<br>組織の<br>区分 | 概要   | 登山<br>届提<br>出 |
|------|--|------------------------------|------------------|--------|--------|-----|---------------------|-------------------|--|---------------|
| 7/27 | 防災ヘリ、警察 3 名、<br>鴛泊消防 3 名（現<br>地に到着前にヘリが<br>救助） | 体調不良                         | 鴛泊 9<br>合目       | 76     | 男      | 神奈川 | 2                   | 個人                | 狭心症不整脈の持病により、下山中に体調不良を起こし、消防通報に至った。ヘリにより救助。                  | ○             |
| 8/7  | 鴛泊消防 3 名、警<br>察 1 名                            | 脱水症状                         | 鴛泊 4<br>合目付<br>近 | 79     | 男      | 福島  | 1                   | 個人                | 下山中に脱水症状と筋肉疲労から動けなくなり、消防通報に至った。その後、救助隊と共に自力下山。               | ○             |
| 8/19 | 道警ヘリ、警察 2 名（<br>現地到着前にヘリが<br>救助）               | 道が険し<br>く身動き<br>が取れな<br>くなった | 鬼脇 7 合<br>目付近    | 45     | 男      | 千葉  | 1                   | 個人                | 整備されていない茂みから山頂を目指し、急斜面と植生に阻まれ登頂不可能に。宿泊先を通じて救助を要請。翌日、ヘリにより救助。 | ×             |

上記表は、稚内警察署鴛泊駐在所からの聞き取りによる。

数が低く、需要が低かったことが要因と思われる。

### 3. 登山道における施設及び器機などの設置状況

鴛泊ルートでは、冬期間の雪圧等の影響で 8 合目標柱の傾きや、避難小屋の窓ガラスのひび割れ、2 階部分の冬季入口ドアの故障が発生した。それぞれ夏期に利尻富士町役場を始めとする地元関係機関によって補修交換等が行われた。

姫沼～鴛泊ポン山ルートでは、姫沼出口付近に設置されていたカウンター 1 台が、姫沼を周回する木道利用者数把握を目的に、沼の南側の木道付近に移動・再設置となった。

### 4. 事故・遭難

鴛泊駐在所における聞き取り調査により、2018 年の山岳遭難などを表 5 にまとめた。夏季の鬼脇ルートは登山路の崩落などの危険性から、20 年以上前から中腹以上の立入が禁止されていたほか、利尻山登山道等維持管理連絡協議会では少なくとも 10 年前には国有林入口付近に 7 合目以上の入山禁止の看板も設置されていた。8 月の鬼脇における遭難以降、登山口にも新たな立て看板が設置され、旧登山ルートとして通行禁止が示されるようになった（図 1）。

### 5. その他

利尻山登山道等維持管理連絡協議会の総会は、2017 年以降開催されていない。

「全道一斉山のトイレデー」（山のトイレを考える会主催）は、山のトイレを考える会利尻支部お



図 1. 鬼脇の登山口に新たに建てられた通行禁止の看板 (9/6 撮影)。

よび利尻礼文サロベツパークボランティアの会の呼びかけのもと、9/2に実施された。2017年は悪天予想のため中止となった本活動であったが、今回は参加者9名によって駕泊ルートでの清掃活動のほか、トイレマナーカードの配布、ティッシュ痕や携帯トイレの投げ捨て数のカウント、GPSによる地点の記録、所持率調査などが行われた。「全道一斉山のトイレデー」は2018年度をもって終了となるため、利尻山におけるトイレデーの活動も今回が最後となったが、今後もボランティア精神を活かした同様の取り組みが行われていくことに期待したい。

ヒグマは利尻島に自生しない哺乳類の1種であるが、5/30に本島南部の南浜地区の海岸で足跡が確認され、その後もたびたび足跡やフンのほか、センサーカメラによるヒグマ1頭の姿が撮影されるようになった。そのため、島内各地において徹底したヒグマへの注意喚起が行われたが、登山規制などはされなかった(図2)。従来、利尻山ではクマ避けのための鈴の音を聞くことはほとんどなかったが、2018年はこの事例のため鈴をつけた登山者も少なくなかったように感じられた。幸い人的被害を含む大きな事故などがなく、ヒグマの痕跡は7/12以降途絶えている。

利尻山山頂には2つの祠が設置されているが、その1つである南峰側にある大山神社の祠が倒壊していることが初夏に確認された。筆者らが知る限り、倒壊前の姿は2009年の絶滅危惧種調査時が最後であったが、おそらくここ数年の風雪による影響で倒壊したものと想像された。

#### 参考文献

佐藤雅彦・岡田伸也・今泉潤, 2018. 利尻山における携帯トイレの所持率. 利尻研究, (37): 83-88.



図2. ヒグマ上陸の注意喚起(駕泊登山口にて)。